

和歌山ろうさい病院広報誌

わろうて

わかやまろうさい病院からのおてがみ

新年度のスタートに向けて

和歌山ろうさい病院
副院長 小林 康人

平成30年度は皆様より多大なご支援、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。おかげをもちまして、当院は安定した経営基盤のもと、良好な診療実績を上げることができました。

4月1日に新元号「令和」が発表されました。西暦645年の「大化」から始まった元号は248番目、初めて国書の万葉集から引用されたということです。「令」にはいろいろな意味があるようですが、ここでは「令月（すばらしい月）」と「風和（風やわらぐ）」で、良い意味で解釈したいと思います。実際、いろんな世論調査では国民の約7割が好感を持っているようです。外務省は海外の日本公館に対し、「令和」の持つ意味を「Beautiful Harmony」という趣旨である旨、説明するよう指示したそうです。特に「和」は「和歌山の和」であり、私たちの職場である病院では特に大事な「チームの和」に繋がる言葉であります。ただ、調べてみますと、「和」という言葉はただ仲良くしなさいという意味ではなく、十分に議論して物事を決めなさいという意味も含んだ、民主主義の基本となる言葉だそうです。

日本には古くから八百万の神々といって、万物に神々が宿っており、西洋の全能の神ゼウスのようなスーパースターはいません。古事記や日本書紀によりますと、弟の須佐之男命の粗暴さを恐れた天照大神が岩戸に籠って、世の中が真っ暗になったときも、いろんな神々が、これは困ったとみんなの知恵を集めて議論し、音楽を奏でたり、裸踊りをしたりして、上手く天照大神を岩戸から出すことに成功します。これも聖徳太子の言う「和を以て貴しとなす」の1例であります。

今年度は消費税の増税など医療を取り巻く環境はさらに厳しく、病院経営はますます難しくなることが予想されます。職員の皆様をはじめ、連携を頂いていますいろんな施設の皆様の英知を集めて、「和を以て」お互いにこの難局を乗り切りたいと考えます。令和元年度も何卒よろしくお願い申し上げます。

日本医療機能評価機構認定病院
地域医療支援病院

独立行政法人労働者健康安全機構

和歌山ろうさい病院

〒640-8505 和歌山県和歌山市木ノ本93番1

TEL.073-451-3181 (代) FAX.073-452-7171 (代)・073-451-3788 (地域連携室専用FAX)

E-mail:soumu@wakayamah.johas.go.jp URL:http://www.wakayamah.johas.go.jp

和歌山ろうさい病院理念

地域の人々と勤労者に、地域医療機関と密接に連携しつつ、安全に十分配慮した最適な医療を提供する。

産婦人科の紹介

副院長兼産婦人科部長 谷本 敏

和歌山ろうさい病院産婦人科は、昭和52年から婦人科の診療が、遅れて昭和59年には産科診療が開始されました。開設当初から「より機能を温存したより縮小治療」をモットーに、良性腫瘍をはじめ悪性腫瘍の早期発見、早期治療を目指してきました。その伝統は今も健在で、良性疾患に対しては、開腹手術の他に、腔式手術や腹腔鏡下手術、子宮鏡下手術等の低侵襲な術式も取り扱っています。特に、子宮筋腫や子宮腺筋症、初期の子宮頸がん（子宮頸部上皮内癌を含む、子宮頸部上皮内腫瘍CIN等）に対する腔式単純子宮全摘術や、子宮脱に対する腔式根治手術、子宮内膜ポリープ等に対する子宮鏡下手術は県内でもトップの手術件数を取り扱い、お腹に傷の残らない手術として患者様のQOL（生活の質）の向上に貢献しています。

産科については、母体・胎児の急なトラブルに迅速に対応できるようなチーム医療を心がけています。他病院・クリニックとの連携（セミオープンシステム）や、里帰り出産も現在では、予約数の制限なく、受け付けています。（平成30年はセミオープン69件、里帰り45件でした。）近隣の先生とは、いつもスムーズな連携ができており、感謝申し上げます。

助産師をはじめとする産婦人科のスタッフはもちろんの事、他診療科、各部門スタッフの皆様には日頃から大変お世話になり、本当に有難うございます。この場を借りてお礼を申し上げます。そして、安心、安全な産婦人科医療を行う為に、今後とも宜しくお願い申し上げます。

現在のスタッフは、谷本 敏、尾谷 功、竹中 由夏と、この4月より新たに加わった、中田 久実子、重根 光。そして、女性診療科部長の矢本 希夫の計6名です。4月より、1名が産休となりましたので、ご迷惑をおかけします。当科では、女性の様々な疾患に対し、心を込めた幅広い診療を行っています。女性のライフ・パートナーとして、一人でも多くの方が健康で充実した人生を送られることを、医師・スタッフともども願っております。今後とも宜しくお願い申し上げます。

追記：加太にある淡嶋神社は人形供養や雛流しの神事で全国的に有名な神社ですが、婦人病や不妊症や安産祈願など、女性の祈願スポットとしても有名です。昔は、遠方から当科に来られた方は、よく本殿と横の末社にお参りされていました。淡嶋神社に最も近い産婦人科として、これからも精進し続けたいと思います。



栄養管理室の紹介

栄養管理室長 森 友美

当院では、管理栄養士4名がチーム医療に貢献できるよう安全かつ適切な栄養管理を行えるよう日々取り組んでおります。

『食』は人を良くすると書きますが、食べることは体の状態を良くし（逆に病気の原因になる場合もありますが）また心の状態（気持ち、気分）を良くするものであると考えています。食事は、見て楽しみ、食べて楽しみ、身となり体を作ること考えると日々の栄養管理は非常に重要と言えます。

私たちの業務を大きく分けると栄養管理業務と給食管理業務となります。

栄養管理業務では、栄養指導、入院中の総合的な栄養管理、チーム活動などを行っています。個人栄養指導では、糖尿病、腎臓病、肝臓病、消化管術後、がん、嚥下障害、低栄養など様々な疾患に対して実施しています。外来・入院患者さま、ご家族さまを対象に病状に応じた食事療法について個々のライフスタイルにあわせ、実践・継続できる内容を提案させていただいております。また肥満外来では、体重減量のための食事のアドバイスをさせていただいておりますので、ご興味のある方は肥満外来までお問い合わせください。チーム活動の一つである栄養サポートチーム（NST）は、管理栄養士はじめ医師、看護師、薬剤師等の多職種が連携し、適切な栄養管理ができるように活動しています。和歌山県では一番歴史が古く平成16年2月に発足し現在も活動中です。管理栄養士としての専門性を発揮できるよう最新の専門知識の習得と技術の向上に努めています。

給食管理業務は、入院中の食事提供に関わる業務です。給食業務は委託フードサービス会社と連携をとり「おいしく安全で美しい食事」の提供を目標に、衛生管理は勿論、行事食や季節感を大切に献立作成や調理に取り組んでおります。糖尿病食では健康食をコンセプトに家庭的なお料理の提供を、嚥下障害時の食事では、日本摂食・嚥下リハビリテーション学会の基準に基づき、見ても食べても美味しいソフト食の導入を、がん治療中の食事では、麺類やアイスクリームなどを取り入れた食欲不振食の提供を行っております。

今後も地域の皆さまの治療に貢献できる効果的な栄養療法の実施と安全で満足していただける食事の提供を目指して取り組んでまいります。ご支援ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。



～嚥下食と行事食メッセージカード～

平成31年4月新任医師紹介



うえだ みな
上田 美奈 先生

小児科部長

地域に密着した小児科を目指して、がんばっていきたく思います。よろしく願います。



よだ たけのり
与田 武徳 先生

内視鏡センター長

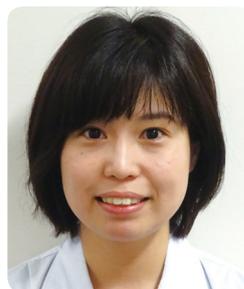
毎年2千件以上の内視鏡経験をもち、安心して受けて頂ける愛護的な内視鏡診療を皆様に提供致したいと思ひます。



おかむら じゅんぺい
岡村 順平 先生

肝臓内科

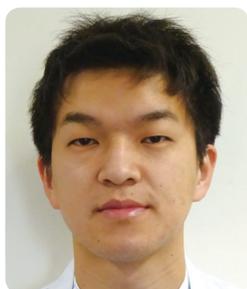
和歌山生まれ和歌山育ち和歌山人です。紀北、紀南地域で広く内科診療に携わって参りました。よろしく願ひ致します。



なかた くみこ
中田 久実子 先生

産婦人科

地域の医療へ貢献していきま。よろしく願ひします。



にでがわ ひろき
二出川 弘樹 先生

眼科

日々精進し、充実した眼科医療を提供していきたく考えています。何卒よろしく願ひします。



まつもと れいか
松本 怜佳 先生

内科

医師としてはまだまだ経験を重ねていく段階ではありますが、精一杯つとめさせて頂きます。

平成31年4月新任医師紹介



かんざき かずのり
神崎 和紀 先生

神経内科

今年度から着任しました神崎です。地域の方々のお役に立てるよう診療に当たらせていただきます。



たぞえ まい
田添 舞 先生

麻酔科

麻酔科入局3年目の田添と申します。ご迷惑をおかけすることも多々あると思いますが、精一杯励んでいきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。



かじ しおり
加治 汐梨 先生

消化器内科

大分大学卒業後、4年目です。和歌山県立医大の第二内科に所属しています。よろしくお願い致します。



しこね ひかる
重根 光 先生

産婦人科

4月より、産婦人科で働かせて頂きます。重根 光です。何卒宜しくお願い致します。



しのざき こうへい
篠崎 浩平 先生

小児科

少しでも早く地域の医療に貢献できるよう頑張っていきます。どうぞよろしくお願い致します。

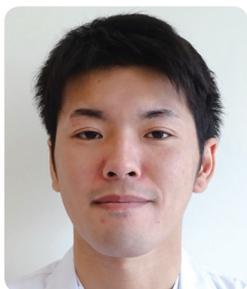


こやま よしき
小山 佳輝 先生

脳神経外科

4月から脳神経外科にて勤務させていただきます。わからないことも多いですが、頑張りますのでよろしくお願い致します。

平成31年4月新任医師紹介



うえむら ひろふみ
上村 啓文 先生

初期臨床研修医

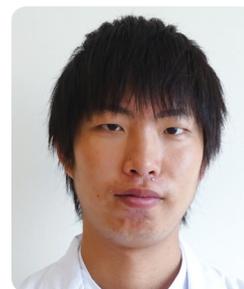
患者さんの力になれるよう精一杯頑張りますのでよろしくお願い致します。



もちだ さおり
持田 沙織 先生

初期臨床研修医

初めまして。多くの立派な先生方の背中をみて、患者さんのことを親身に考え、相談されるような頼られる医師になれるよう努力して参ります。どうぞよろしくお願い致します。



かない よしあき
金井 良彰 先生

初期臨床研修医

右も左もわからないことと思いますが、患者さんの力になれるよう精一杯頑張りますのでよろしくお願い致します。



みやげ りょう
三宅 稜 先生

初期臨床研修医

日々精進し、頑張っていきます。よろしくお願い致します。



しおたに はるか
塩谷 悠 先生

初期臨床研修医

4月からお世話になります、塩谷悠と申します。至らない点多々あるかと思いますが、一生懸命頑張りますのでよろしくお願い致します。



おくだ ゆりあ
奥田 有理亜 先生

初期臨床研修医

和歌山県立医科大学から来ました奥田有理亜です。一生懸命頑張ります！よろしくお願い致します。



なりやま あきひろ
成山 晃弘 先生

初期臨床研修医

初めまして。本年から新しく初期研修医となりました成山と言います。精一杯頑張りますので、どうか温かくお見守りくださいませ。



かかりつけ医のご紹介

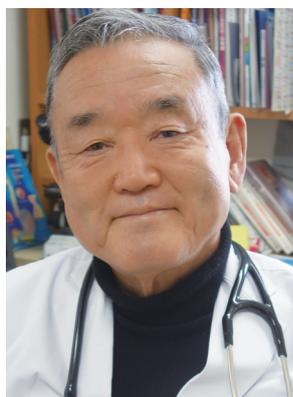
和歌山ろうさい病院との「病診連携システム」に参加されている「かかりつけ医」の先生方をシリーズでご紹介しています。

医療法人栄会 貴志内科

診療科目 内科、呼吸器内科、胃腸内科、循環器内科、リハビリテーション科

住所 〒640-8441和歌山県和歌山市栄谷745

電話 073-455-1120



きし てつお
貴志 徹雄 院長



貴志内科は1987年4月2日に和歌山市栄谷に開院されました。貴志先生は、内科全般を幅広く診察されていて、患者様は高齢者の方が多いため、年間約1,000回の訪問診療を行い、患者様からの要請があれば夜間・休日でも往診をされています。また、いつもかかられている患者様が長期に来院されない場合、電話をする等、安否確認にも力を入れておられ、開院から現在までの32年間、地域の患者様の健康を第一に考えていらっしゃる医療機関です。

60代から圧倒的に増加する「癌」については、特定健診を受診された方全員に大腸癌検診、肺癌検診を勧めてその結果により当院等にご紹介頂くことで、早期の癌の発見に繋がっています。また、予防接種に関しても力を入れておられ、特にインフルエンザの予防接種は年間約2,500件実施されています。さらに、産業医として近隣の会社の健診もされており、地域のホームドクターとして、予防医療にも尽力されています。

スタッフの方も長い間貴志内科で勤務されていて、常勤の看護師2名、事務員2名、パート事務員1名と、貴志先生の合計6名一丸となって患者様の状態を把握し、診察がスムーズに進むように配慮されていますので、患者様も安心して受診して頂けるのではないのでしょうか。

和歌山労災病院が今後も地域医療を提供し続ける上で、欠かすことのできない重要な連携協力医療機関（パートナー）です。

貴志内科 診療時間	月	火	水	木	金	土	日
	午前 (9時～12時)	○	○	○	○	○	○
午後 (16時～19時)	○	○	○	休	○	休	休

※木、土曜日は午前診のみ 日曜、祝祭日は休診

和歌山ろうさい病院 (外来診療科担当医一覧表) 平成31年4月1日現在

診療科	ブロック	診察室	月	火	水	木	金	手術日
内科	A	①番	中 啓吾	若崎 久生	中 啓吾	若崎 久生	中 啓吾	-
		②番	三長 敬昌	中尾 隆太郎	松本 怜佳	三長 敬昌	北原 千愛	
		⑦番	大伴 裕美子(午前) (腎臓内科)	南條 輝志男 (第2週休診)	-	-	-	
神経内科	A	⑪番	梶本 賢義	(午前)神崎 和紀	休診	梶本 賢義	梶本 賢義	-
⑭番	-	(午後)中谷 公美子	神崎 和紀	-				
血液内科	A	⑩番	阪口 臨	休診	阪口 臨	(午前)大岩 健洋 (午後)-	休診	-
呼吸器内科	A	⑤番	前部屋 賢	細 隆信	当番医	細 隆信	庄野 剛史	-
		⑥番	辰田 仁美	庄野 剛史	前部屋 賢	辰田 仁美	当番医	
		⑪番	原 猛	原 猛	原 猛	原 猛	原 猛	
消化器内科	B	⑫番	与田 武徳	江守 智哉	加治 汐梨	垣本 哲宏	内視鏡センター診 与田 武徳	-
		⑬番	玉井 秀幸 (肝臓内科)	休診	玉井 秀幸 (肝臓内科)	玉井 秀幸 (肝臓内科)	玉井 秀幸 (肝臓内科)	
		⑮番	有田 祐	九鬼 新太郎	林 泰	林 泰 【新患診】	山本 康徳	
循環器内科	A	⑧番	当番医	-	当番医	-	当番医	火・木
小児科	C	⑨番	上田 美奈	上田 美奈	大元 浩明	小森 有紀	上田 美奈	-
		⑩番	大元 浩明	小森 有紀	篠崎 浩平	篠崎 浩平	小森 有紀	
		特診⑨	小森 有紀	-	大元 浩明	上田 美奈	上田 美奈	
		特診⑩	大元 浩明	上田【予防接種】	篠崎 浩平	小森 有紀	小森 有紀	
		心工 コー	-	-	-	1・3週 心工コー 根来 博之	-	
外科	B	⑦番	小林 康人	坂口 聡	岩橋 誠	肝・胆・脾 小林 康人	上部消化管 山本 基	月・火・水・木・金
		⑧番	山本 基	清水 敦史	坂口 聡	胃・大腸・食道 岩橋 誠	清水 敦史	
		⑨番	-	-	-	緩和ケア・NST外来 坂口 聡	-	
		⑩番	-	-	-	ストーマ外来(予約制)	-	
整形外科	B	③番	中谷 如希	背椎センター診 麻殖生 和博	手外科診 峠 康	中谷 如希	岩田 勝栄	月・火・水・木・金
		④番	峠 康	岩田 勝栄	岩橋 弘樹	スポーツ整形診 麻殖生 和博	中村 憲太	
		⑤番	当番医 【紹介新患診】	中村 憲太	山東 茂樹	大西 麻紀子	山東 茂樹	
		⑥番	当番医 【紹介新患診】	当番医 【紹介新患診】	当番医 【紹介新患診】	当番医 【紹介新患診】	当番医 【紹介新患診】	
		⑨番	大西 麻紀子	岩橋 弘樹	リウマチ・膠原病内科診 【第1・3・5週】 越本 伸生 【第2・4週】 田中 克典	-	山下 実輝	
		⑩番	安藤 宗治(4/8)	-	山下 実輝	-	-	
脳神経外科	A	⑫番	【第1週目】 寺田 友昭 【第2週目以降】	林 宣秀	桑田 俊和	当番医	岡田 秀雄	火・木
		⑬番	桑田 俊和	-	辻 栄作	-	林 宣秀	
		⑭番	岡田 秀雄	-	小山 佳輝	-	辻 栄作	
		⑮番	小山 佳輝	-	当番医	-	当番医	
呼吸器・乳腺外科	A	③番	休診	当番医 (呼吸器・乳腺外科)	玉置 剛司(午前) (乳腺外来)	玉置 剛司 (乳腺外来)	休診	月・水
皮膚科	D	①番	下松 達哉	休診	下松 達哉	丸山 希美子	下松 達哉	火
		②番	川口 亜美		川口 亜美	丸山 希美子		
泌尿器科	C	①番	鈴木 淳史	森 壽史	休診	鈴木 淳史	休診	水・金
		②番	森 壽史	梅本 秀俊	梅本 秀俊	梅本 秀俊		
産婦人科	D	⑩番	重根 光	当番医	中田 久美子	当番医	中田 久美子	火・木
		⑫番	矢本 希夫	助産外来(予約制)	矢本 希夫	助産外来(予約制)	当番医	
		⑬番	谷本 敏	尾谷 功	重根 光	谷本 敏	尾谷 功	
眼科	D	⑤番	芦田 淳	芦田 淳	芦田 淳	休診	(午前)芦田 淳	月・木
		⑥番	二出川 弘樹	二出川 弘樹	二出川 弘樹	二出川 弘樹	(午後)二出川 弘樹	
耳鼻いんこう科	C	⑤番	小上 真史	休診	森山 智美	森山 智美	小上 真史	火・水・金
		⑥番	横山 道明		福田 祐也	横山 道明	福田 祐也	
		⑦番	-		-	-	-	
リハビリテーション科	D	1診	松本 朋子	松本 朋子	松本 朋子	松本 朋子	松本 朋子	-
放射線科	D	2診	当番医	峠 康	-	-	-	-
		1診	三谷 康幸	三谷 康幸	三谷 康幸	三谷 康幸	三谷 康幸	
		2診	堀谷 健	堀谷 健	堀谷 健	堀谷 健	堀谷 健	
女性専用外来 【完全予約制】	A・D	午後 【予約制】 A⑦番 D⑫番	-	第4週 婦人科外来 笠野 有里	第1・2・3・4週 総合(漢方)外来 辰田 仁美	第1週 漢方外来 松本 朋子	第1週 乳腺・肛門外来 浦 希未子 第2・4週 漢方外来 神人 美穂子	-
専門外来	健診センター【予約制】	禁煙外来(14:00~14:30) 庄野 剛史	-	-	-	禁煙外来(14:00~14:30) 庄野 剛史 肥満外来(15:00~16:00) 中 啓吾	-	

(注1)

- 小児科の午後は、予約者を対象に専門外来を行っています。
- 呼吸器・乳腺外科の月曜日、耳鼻いんこう科の火曜日、泌尿器科の水曜日・金曜日、眼科の木曜日は手術のため休診です。
- 母親教室は、毎週木曜日 14時~16時です。(予約制)
- 助産外来は、毎週火曜・木曜日 9時~15時です。(予約制)
- 耳鼻いんこう科の木曜日の午後の診察時間は、13時~15時となっております。
- 糖尿病教室は、平日月曜日~金曜日開催しております。詳細については内科外来にお問合せください。
- 女性外来・専門外来は、完全予約制となっております。
- お申込みは、勤労者医療総合センター直通番号(451-3303)までお申込みください。
- 各診療科の専門外来については、病院代表番号(451-3181)を通じて各専門外来までお問合せください。
- 整形外科・当番医での予約は受け付けておりません。
0. 前月から変更がある部分については網掛けで標示します。

(注2)

セカンドオピニオン外来の詳細については、患者サポートセンター医療連携室(451-3181内線3128)までお問合せください。
※他院からの紹介状をお持ちの際は、必ず診療予約をして頂きますようお願いいたします。
《診療予約をせずに来院されると、担当医師が対応できない場合があります。また対応可能な場合でも、待ち時間がかなり発生いたしますので、前もっての診療予約をお願いいたします》
【予約専用電話】 073-451-3186